

### LGBT法案成立による本市教育への影響は

**教育長** 現在行っている指導への影響は少ない。



限部和久 議員

### 世界遺産センター関連

**議員** 現在の有馬キリシタン遺産記念館の、閉館後の利活用についての計画は。

**市長** 現時点では、以前の原城文化センターの運営方式に戻す等の方法を含め、地元や関係者の意見を聞いていく必要があると考えている。

**議員** 開所年である令和8年度の集客予測を14、15万人としているが、肝心なのは、5年後、10年後にその数を維持できるか否かである。国内の同様施設では例外なく減少

### DX推進班に市民の声を取り入れてほしい

**市長** 職員自身の根本的な意識改革が重要と認識している。



日向栄司 議員

### デジタルトランスフォーメーションについて

**議員** プロジェクトチームの構成メンバーは。

**市長** 業務効率化と課題解決の2つのチームを設置し、市職員24名で構成されている。

**議員** なぜ、構成員に市民をいれなかったのか。

**市長** まずはスタートであるため、市民の皆さんの利便性向上、職員の業務効率化、迅速化による行政サービス向上につながる事業を考えると、自覚をチームの職員が持つことが優先と考える。

している。この遺産センターの将来集客予測は。  
**市長** 5年後には、17万人程度を見込んでいるが、10年後となると、社会状況等の変化や様々な要因が考えられるので、試算はしていないが、本事業を柱として地域振興につなげていきたい。

### LGBT理解増進法関連

**議員** 今国会で成立し、6月23日から施行されたこの法律は、与党内にも多くの反対意見があり、国民からも様々な懸念が示されたが、強引かつ異常な手続きで進められ成立した。特に、女性や子供に対する不利益や危険が及ぶ恐れを指摘する声があるが、今後、本市学校教育の現場への影響についての現時点での考えは。

**教育長** すでに文科省から生徒指導提要等を通じて、性的少数者の児童・生徒が安心して学校生活

**議員** 行政の方の「市民目線」であり「市民の声」ではないのでは。例えばデジタル田園都市国家計画の中で認定を受けている市町村で成功されているところは、プロジェクトチームと共にワークショップ形式で市民の声をしっかり聞かれている。  
**総務部長** まずはプロジェクトメンバーでいろいろな課題を見つけ、必要に応じて民間の意見を聞くといった対応になると考えられる。

### 令和5年災害対策について

**議員** 南島原市の災害に対する備えは。

**総務部長** 真空パックのビスケットやお湯や水を注ぐとできるフリーズドライ製品による混ぜご飯など合計3万7千食、2ℓペットボトルの飲料水を7,900本備蓄している。また備蓄資機材として発電機、投光器、ポンプアップパーテーション、仕切りや非常用仮設トイレ

を送れるような対応を行うよう通知が来ており、今回の法律が成立したからといって、学校現場での指導に大きな混乱、影響は生じないと考えている。

### その他の質問

・公共施設へのソーラーパネル設置について  
・感染症関連



世界遺産センター内部予定図(案)



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

### 新型コロナウイルス感染症について

**議員** 新規感染者数の把握方法は。

**福祉保健部長** 県が選定した県内で70か所の医療機関から週1回月曜日曜までの感染者数を取りまとめる定点把握となっている。

**議員** 今後のコロナ感染症に対する市の対応は。

**福祉保健部長** 市の広報紙などで基本的な感染防止対策の励行の呼びかけ、ワクチン接種の推進を図っている。マスクや手指消毒液などの衛生用品、抗原検査キットも市で備蓄している。



### 人口減少社会の中、今後の財政運営は

**市長** 行財政改革に取り組み、歳入歳出の見直しを進める。



永池充宏 議員

### 人口減少社会に対応した市政運営について

**議員** 人口減少に歯止めがかからない中、人口減少社会に対応した市政方針は。

**市長** 第II期南島原市総合計画後期基本計画などを基に、出産、子育て、移住定住、起業、創業、企業誘致、地場産業の育成などの取組を総合的に実施していく。

**議員** 膨らんだ地方債の償還など今後の財政運営はどうなるのか。  
**市長** 今後一般財源が減少していくことから、全

### カーポート設置の進捗状況は

**市長** 6月末頃に設置完了する予定。



小嶋光明 議員

### カーポートの設置について

**議員** 以前、職員の障害者用駐車場にカーポート設置等の整備を要望していたが、その後の進捗状況は。

**市長** 現在、設置工事に着手しており、6月末頃には設置完了する予定である。

**議員** 梅雨前に完成してほしいかった。今後は、こういう困っている方、いろんな面に対しても、早い対応をお願いします。  
**市長** 雨の日など、苦勞をされたことと思ひ、今

般にわたる歳入歳出の見直しを行い、行財政改革を進めていく。

**議員** デジタル化により業務の効率化を進めるべきと思うが本市の取組は。

**総務部長** DX推進基本方針を策定し、DX推進アクションプランを作成し、プロジェクトチームを設置している。

**議員** 職員の適正規模適正配置で、行政のスリム化を進めるべきと思うが。  
**総務部長** 現在第2次定員適正化計画に取り組んでいる。計画より17人減少している。

### 公共施設の適正管理について

**議員** 公共施設は社会的なニーズの変化と利用状況により、管理の見直しが必要だと思うが。

**市長** 公共施設管理計画を基に、適正配置と総量の縮減を図っていく。  
**議員** 公共施設の整理縮小、統廃合は喫緊の課題だと思ふが。  
**総務部長** 市民の理解を

日までに至り大変申し訳なかった。

### 建設部の補助金について

**議員** 生活環境整備事業補助金とは。

**建設部長** 地域自治会の市道や生活道路の利用向上と、拡幅工事や舗装、水路の機能改善を目指す事業。上限額200万円。補助率100%。

**議員** 現在の申請状況と予算の執行状況は。

**建設部長** 今年度の予算額は2,500万円。5月末現在で14件の申請があり、7件が決定している。  
**議員** 6月の時点で予算の半分以上を使っており、今後の予定では予算が足りなくなる。補正を組む気はないのか。  
**市長** 地域の皆さんの立場を考えれば、できるだけ速やかに進めていかなければと思う。本年度の執行状況等を確認して増額補正を考えていきたい。  
**議員** 今後も継続していく気持ちはあるのか。



設置完了したカーポート

頂きながら進めていきたい。

**議員** 児童生徒数の減少に伴う、小・中学校の今後について

**議員** 人口減少が続く中で今後の生徒数の推移は。  
**教育次長** 令和4年度生まれの子供が小学校入学を迎えた時、小学校の児童が今より452名減少する。

**議員** これ以上児童生徒の減少が進めば、新たな統廃合も視野に入れ、シミュレーションしておく時期に来ているのでは。  
**教育長** 通学区域の変更も含めた統合の在り方をしっかりと検討していきたい。



旧北有馬町学校給食センター



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

**市長** 当初予定していた期限が来るが、その後もこの事業は必要だと思っている。

### 農業農村整備事業(通称8割補助)について

**議員** 現在の申請状況と予算の執行状況は。

**農林水産部長** 今年度の予算額は2,500万円。現在申請件数が22件、そのうち交付決定が12件で1,551万円。残り10件も今後決定していく予定で、全部で3千万円ぐらいになる。

**議員** これも補正を組んでほしいかが。

**市長** 現段階ではいきなり補正という約束はできないが、地域の思いは受け止めながら関わっていかねばならないと思う。